

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	現在、1年に2回火災についての避難訓練は行われているが、台風等における水害に対しての訓練・対策が、今現在不十分である。	台風等における水害に備え、準備や訓練を行う。	①「防災必携パンフレット」を作成する。 ②水害時における避難訓練を実施する。 ③事業所内の会議・研修時間に水害時の対応についての勉強会を企画し実施する。	1年間
2		(入所者家族アンケート・ホーム別集計表より)職員の異動(担当者の変更等)について報告がないという意見が聞かれた。	現在の利用者家族へグループホームに関わる「スタッフ紹介」を周知する。	①グループホームに関わるスタッフ(管理者、介護職員、介護支援専門員)の「スタッフ紹介」を作成する。 ②作成したスタッフ紹介を、現在の利用者家族へ送付、また事業所内に掲示を行う。	3か月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。